



2015年5月11日

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

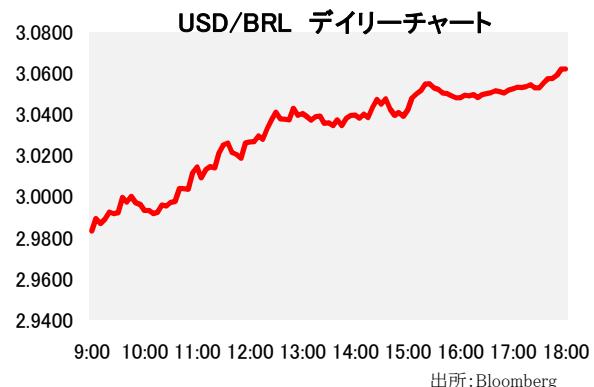
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			5月5日	5月6日	5月7日	5月8日	5月11日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.0560	3.0340	3.0250	2.9740	3.0620	+0.0880
	BRL/JPY	Spot	39.23	39.36	39.55	40.27	39.24	-1.03
	EUR/USD	Spot	1.1186	1.1347	1.1269	1.1199	1.1155	-0.0044
	USD/JPY	Spot	119.85	119.44	119.71	119.76	120.09	+0.33
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.410	13.693	13.713	13.713	13.723	+0.010
	Future	1Year(p.a.)	13.685	13.788	13.810	13.770	13.797	+0.027
	On-shore	6MTH(p.a.)	1.576	1.617	1.638	1.580	1.666	+0.086
	USD	1Year(p.a.)	2.282	2.322	2.297	2.163	2.246	+0.083
株式	Bovespa指數		58,052	56,930	56,921	57,149	57,197	48
CDS	CDS Brazil 5y		236.59	234.00	235.44	226.15	232.81	+6.66
商品	CRB指數		230.842	227.571	226.828	229.159	228.270	-0.89

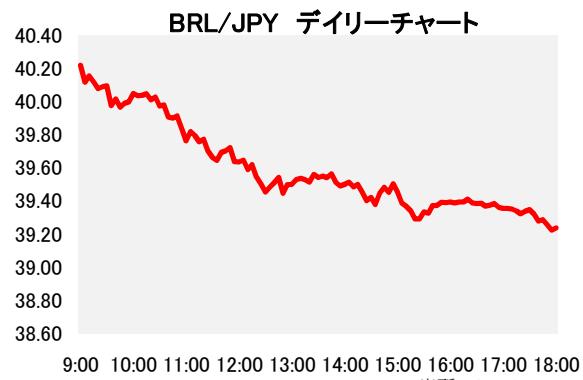
* これらはインバング市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要經濟指標



3.要人コメント

ブラジル政府	政府は600億から770億レアルの予算凍結を検討している。
--------	-------------------------------



4. トピックス

- 本日の為替相場は高値となる2.9770で寄り付いた。欧州市場では12日に迫ったギリシャのIMFへの支払期限を前に、ギリシャ支援合意が難しいとの見方が広がり欧州債が下落した。リスクオフムードの中、中南米通貨は売り一色となり、レアルも3.00を下抜けた。先週の米雇用統計が予想よりも弱かったこともあり、本日は株式市場や商品市場が軟調となる中、レアルは安値となる3.0620で引けた。
 - 早朝に発表された伯中銀によるエコノミスト予想集計では、2015の経済成長率予想が-1.18%から-1.20%に4週連続で下方修正され、インフレ率は8.26から8.29へと小幅上方修正された。引き続きブラジルの経済見通しが弱いことが示された。
 - 歐州問題が不透明なことを受けて、先進国債券の利回りが上昇した。特に米国30年債券利回りは昨年11月以来となる3.00%に到達した。これを受けて為替はドル全面高の相場展開となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しております。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の価値を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてのお客様御自身で判断下さりますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は告白なしに変更する場合があり、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客へは一切配布すべきではありません。